

報道関係者各位
プレスリリース

2022年12月7日
ノボジーン株式会社

「ヒト遺伝学研究支援プログラム」の研究課題採択のお知らせ

ゲノム解析サービスを提供するノボジーン株式会社（所在地：東京都中央区、代表執行役社長：片桐友二）は、遺伝医学やゲノム医学を含むヒト遺伝学に関するあらゆる研究を行う若手研究者を対象に「ヒト研究支援プログラム」を開始し、6月から研究課題の募集を行ってきました。厳正な審査の結果、下記の2名の研究者による研究課題が最優秀賞として採択されました。各研究課題に対して無償のゲノム解析サービス（ゲノム解析1500Gb相当：ヒトゲノム16サンプル分相当）が提供されます。この支援総額は、ゲノム解析の市場価格に換算するとおよそ500万円分の研究費に相当します。

ヒト遺伝学研究支援プログラム研究課題採択研究者（氏名順）

- 最優秀賞 東野 俊英 先生（自衛隊中央病院）
- 最優秀賞 八塚 由紀子 先生（順天堂大学大学院医学研究科）

ノボジーンはワールドワイドでゲノム解析サービスをリードする企業グループです。その解析能力は世界最大規模で、イルミナ社、パシフィック・バイオサイエンシズ社、オックスフォード・ナノポアテクノロジーズ社、MGI社、10x Genomics社等のゲノム業界を代表する主要メーカーのシステムを取り揃えており、世界中のゲノム研究者を支援しております。日本では2021年から東京オフィスを開設し、国内でのサービス提供を強化し始めました。

今回の研究支援プログラムを開始した背景として、日本では若手研究者向けの研究費が非常に少ないという状況を弊社は憂慮しております。優秀な若手研究者を発掘し、日本のゲノム研究を活性化することが重要であると思われれます。そのために弊社には何ができるかを考え、当プログラムを開始致しました。

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：amea-jk-marketing@novogene.com
ノボジーン株式会社（東京都中央区日本橋茅場町2-7-10茅場町第3長岡ビル7階）